

【第2回定例会報告書】

日時：令和元年06月09日（日） 10：00～14：00

場所：月崎駅→チバニアン→山あじさい（食事）

担当：佐瀬代表、宇津木幹事

参加者：13名

《実施内容》

第2回の定例会は、市原市にある地層のチバニアンの見学は、地元ボランティアガイドの協力のもとに行われました。小湊鐵道でゆったりした旅を選択された会員もいらっしゃいました。

① 電車での集合場所の月崎駅にまっさきに駆けつけてくれた田中会員をはじめ、多くの方がこちらに集まってくれました。



満岡さん、阿部さん、鈴木さんが電車で到着



月崎駅（路線の中では整備されている）



駅前に集まる調査士



画像にはありませんが、女性モデルとプロのカメラマンが撮影中でした



小湊鐵道の杭

② 仮設駐車場にて伊藤さん、江波戸さん、山田さんと合流

駐車場自体はかなり広く、余裕を持って止めることができます。

自動販売機や地元で取れた幸が販売されています。



栄養補給中の江波戸さん。



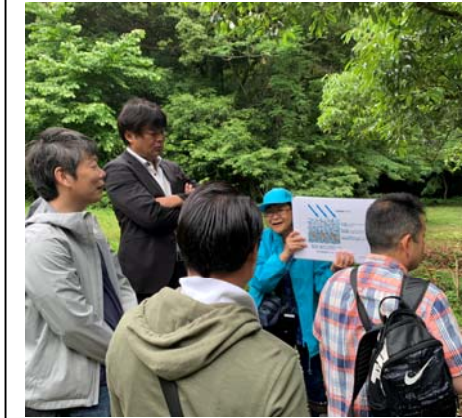
右の方の足元に注目すると、伊藤副会長は第一回に引き続いて革靴で参加です。青い帽子がボランティアガイドの方です

③ 養老川流域田淵の地磁気逆転地層（チバニアン）

・千葉県南部では地層が傾いているため、養老川流域を歩くだけで年代別の地層が確認できる

・地磁気が逆転の歴史は、地球の中心付近の溶岩が回転してコイルの法則により磁場が発生し、歴史的には地磁気の極の位置はかなり移動している。

・反対派の楡井久名誉教授についても、ガイドさんから貴重な話を聞かせていただきました。



パネルで説明



雄大な景色におののいている図

⑤ まとめ

梅雨の時期なので天気が危ぶまれましたが、雨に降られずに済みました。前の審査ではイタリアを大差で破ったものの、まだ審査があり、最終的には国の補助を受けたイタリアに敗れるのではないかと危惧していました。養老溪谷の温泉も近くにあるので、千葉の発展に繋がって欲しいですね



チバニアンの前で決意を新たにした集団